

充電式掃除機

取扱説明書

ウェット&ドライバキューム

(乾湿両用大容量バキュームクリーナー)

もくじ

安全上のご注意	3~4
各部の名称	5
組立	6~7
操作	8
お手入れ	9~10
こんなときには	11
付属品	12
仕様	12
保証とアフターサービス	13
保証書	14

お買い上げいただきまことにありがとうございました。

この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いいただく前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

この取扱説明書は保証書とともに大切に保管してください。

Welcome to the

ONE
PWR
S Y S T E M

コードレス掃除機で
よりきれいに、早く、簡単に



安全上のご注意

人への危害、財産の損害を防止するため、お守りいただくことを説明しています。

表示の説明

 **警告** 誤った取扱いをしたときに、死亡や重症に結びつく可能性のあるものです。

 **注意** 誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくものです。

図記号の説明

 禁止を示す記号です。

 しなければならないことを示す記号です。

 **警告** 火災・感電・損傷・ショート・大けがを防ぐために

 取扱説明書に従って操作前に安全に組み立ててください。

 屋外や濡れている場所でバッテリーを保管・充電しないでください。

 水に浸さないでください。

 本製品や充電器を子供のおもちゃにしないでください。幼児の手の届く範囲では使用しないでください。

 メーカー純正部品及び付属品を使用してください。

 充電器のコードやプラグが傷んでいたら使用しないでください。

 本体または充電器が、落下、損傷、屋外への放置、水中への落下により正常に機能しない場合は、カスタマーサービスに連絡してください。

 充電器のコードを持って充電器を引っ張ったり運んだりしないでください。

 ・コードをハンドルとして使わないでください。
・コードをドアにはさまないでください。
・曲がった角や端の近くでコードを引っ張らないでください。
・コードの上に本体を置かないでください。
・充電器コードの上に本体を置いて使用しないでください。

 充電器コードを高温なものの近くに置かないでください。

 プラグコードを引っ張って充電器を電源コンセントから抜かないでください。コードではなくプラグをつかんで抜いてください。

 ぬれた手で充電器のプラグや充電器の端子および本体を触らないでください。

 本体吸込口や排気口に異物を入れしないでください。

 吸込口や排気口がふさがれたまま運転を続けしないでください。

 ほこり・糸くず・髪の毛など通気性を妨げる可能性のあるものを入れないでください。

 ゆったりとした衣服、指、体の部位すべてを吸込口や排気口および可動部分に近づけないでください。

 本体からバッテリーを取り外すときは必ず本体の電源を切ってください。

 ドライバキュームをするときは必ずフィルターをつけてください。

 床についているコンセントの掃除に使わないでください。

 Hoover®純正品以外の部品を使用しないでください。この取扱説明書をよく読み、製品の使用中や付属品交換時に起こる可能性のある危険についてよく理解してください。

 間違えて本製品を動かさないでください。バッテリーパックを取り付ける前に本体の電源が切れていることを確認してください。スイッチに指をかけて運んだり、スイッチが入ったままバッテリーを取り付けると事故のもととなります。

 以下のものは吸わせしないでください。以下のもののそばで使用しないでください。

● 引火性物質

- ・ 灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー
- ・ マッチ、線香、ろうそく、火のついたたばこ
- ・ 塗料、スプレー
- ・ おがくず、金属の切断研磨作業で発生した金属粉など
- ・ 油煙や湯気
- ・ じゅうたん洗浄剤など泡状のもの
- ・ ニトログリセリンなど

● 可燃性物質

- ・ トナーなど

● 固くて鋭利なもの

 本体の調整や部品の取り外し時や本体の保管前には本体からバッテリーを必ず取り外してください。このような予防安全対策をとると本体が誤って動き出す危険が減ります。

 専用の充電器以外は使用しないでください。特定のバッテリー用充電器をHoover®のバッテリーに使用するとケガや火災の恐れがあります。

 屋外で充電器を使わないでください。

 指定されたバッテリー以外は使わないでください。指定されたバッテリー以外を使用するとケガや火災の恐れがあります。

 **警告**

 バッテリーまたは充電器を、水、湿気、液体（腐食性又は導電性の液体を含む）に触れさせしないでください。これらをバッテリーおよび充電器の中に入れてください。

塩水、塩素、特定の工業用化学薬品、漂白剤または漂白剤を含む製品などの腐食性または導電性の液体によりバッテリーがショートする危険性があります。バッテリーが腐食性または導電性の液体にさらされている場合は、バッテリーを使用または充電せずに、すぐに次の手順を行ってください。

- ・ 保護メガネやゴム手袋など適切な身体保護具を着用してください。
- ・ 露出したバッテリーを19L以上の水が入ったバケツに入れます。バケツにバッテリーを3つ以上入れないでください。
- ・ バケツは子供やペットが届かない建物、ガレージ、小屋、構造物、車両、および可燃性／引火性の物質から離れた場所に配置してください。
- ・ 水道水を入れたバケツにバッテリーを入れたままにしてください。その後のバッテリーの廃棄手順についてはお客様サービスに連絡してください。

安全上のご注意

-  バッテリーを使用しないときは、クリップ、コイン、鍵、釘、ネジ、その他の小さな金属製の物など、特定の端子から別の端子に接続可能な金属製の物を近づけないようにしてください。電池端子をショートさせると、火傷や火災の原因になります。
-  バッテリーが適切に使用されていない状態では、バッテリーから液漏れる危険性があります。誤って接触してしまった場合は、水で洗い流してください。バッテリー液が漏れると炎症や火傷を引き起こす危険性があります。
-  破損または改造されたバッテリーや本体は使用しないでください。破損または改造されたバッテリーが原因で、想定外に動作し、火災、爆発、または傷害のリスクをもたらす危険性もあります。
-  バッテリーや本体を火や過度の温度にさらさないでください。火災または130°Cを超える温度にさらすと、爆発が発生する危険性があります。
-  充電手順に従ってバッテリーを充電してください。指定された温度範囲外でバッテリーを充電しないでください。不適切なまたは指定された温度範囲外での充電は、バッテリーの損傷や火災のリスクを高めることにつながる危険性があります。
-  無理な態勢で使用しないでください。足元が安定しバランスが保てる状態でお使いください。不測の事態が発生したときに、足元が安定してバランスが保てていれば製品をコントロールすることができます。はじごや不安定な支えの上で使用しないでください。
-  安全保護用具を装着してください。粉塵マスクが必要な場合は装着してください。
-  湿気の多い場所や濡れた場所でバッテリーを充電しないでください。バッテリーや製品を5°C未満または38°Cを超える場所で使用、保管または充電しないでください。バッテリーを屋外や車内で保管しないでください。
-  本製品には修理用部品は含まれていません。
-  使用方法またはお手入れ方法に記載されている場合を除き、本体又はバッテリーの改造や修理をしないでください。
-  本製品を使用していない場合、整備する前はバッテリーを取り外してください。
-  Hoover®純正充電器でのみバッテリーを充電してください。Hoover®ONEPWR™リチウムイオンバッテリーについて9ページを参照してください。
-  充電器は屋内専用です。バッテリーと充電器は常に乾燥した場所に保管してください。
-  階段での掃除は特に注意してください。人身事故や損傷を防ぎ、掃除機の落下を防止するために、掃除機は必ず階段の下の床に置いてください。階段や家具の上に掃除機を置かないでください。
-  火災や爆発の危険を防ぐために、稼働中に製品から離れないでください。吸引力の低下、液体やゴミが排気口につまっている、モーター異音などが発生したら異常ですので、ただちに本製品を停止させてください。
-  操作場所がほこりっぽい場合は、フェイスマスクまたは粉塵マスクを着用してください。そうすれば重症な病気にかかる危険性が減ります。
-  可動部のずれや結合、部品の破損など、製品の動作に影響を及ぼす可能性のある状態かどうか確認してください。破損している場合は、使用前にカスタマーサービスに連絡してください。事故の多くは製品のメンテナンス不足が原因ですのでご注意ください。



注意 損傷のリスクを軽減するために

-  屋内の乾燥している場所にて、適切に保管してください。本体を氷点下にさらさないでください。
-  乾燥時間を短縮させるために、洗剤やその他のマシンのを使う場合は、その場所が十分に換気されていることを確認してください。
-  つや落ちや汚れを防止するため、カーペットが乾燥するまでカーペットを触らないでください。カーペットが完全に乾くまで、お子様やペットを近づけないでください。
-  ハードフロアで本製品を使用する前は、ハードフロアで本製品を使用する際の床材メーカー保証および推奨を確認しそれに従ってください。
-  タンク内に水を入れたままにしないでください。
-  使用后、吸込口や製品の側面から水がたれて水たまりになることがあります。木材やラミネート仕様の床への損傷を防ぐために、そして想定外の転倒事故を避けられるように、製品を木材やラミネートの表面に長時間放置しないでください。

各部の名称



Remove the left battery&charger photo.



標準ヘッド



Please replace this with a nice photo.



リチウムイオンバッテリー

充電器

Please replace this with a filter photo.



フィルター



警告

組立が完全でない場合、または部品の欠落や損傷が見られる場合は、本製品を使用しないでください。適切にそして完全に組立てられていない製品や、部品の損傷や欠落がある製品を使うと重大な人身傷害を引き起こす危険性があります。



警告

本製品の改造や本製品での使用が推奨されていない付属品を作成しないでください。このような改造は誤用であり、重大な人身傷害につながる危険な状態を引き起こす可能性があります。



警告

製品をよく理解し、不注意に動かさないようにしてください。ほんの一瞬の不注意により重大な人身傷害を追わせてしまう可能性があります。



警告

部品の組立、調整、洗浄の際や使用しない場合は、バッテリーを製品から必ず取り外してください。バッテリーを取り外すことで重大な人身傷害を引き起こす危険性のある偶発的事を防止できます。



警告

メーカーが推奨していない付属品は使用しないでください。推奨されていない付属品を使用した場合重大な人身傷害を引き起こす危険性があります。



警告

必ずANSI 287.1に準拠したサイドシールド付きの保護メガネを着用してください。保護メガネを使用しないと目に物が入ったり重傷を負ったりする可能性があります。

用途

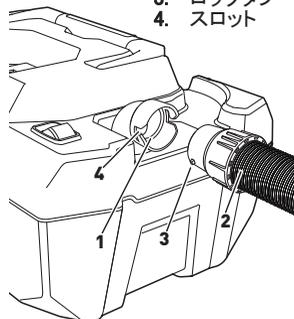
本製品は、乾湿面の中程度のバキュームに使用してください。

ホースの脱着

- ① ホースの先端にある盛り上がったロックタブを、バキューム口のスロットに合わせます。押し込んで反時計回りにねじってロックします。
- ② ホースの先細りの方を付属品に差し込みます。
- ③ 分解する場合は、付属品をフホースから外します。
- ④ ホースのもう一方の端を時計回りに回してロックを解除し、バキューム口から引き離します。

図 1

1. バキューム口
2. ホース
3. ロックタブ
4. スロット

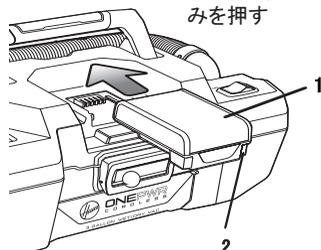


バッテリーの脱着

- ① オン/オフスイッチをオフにします。
- ② バッテリーを図2のように本体に差し込みます。
- ③ バッテリーの両側にあるつまみがカチッというまでバッテリーを本体に押し込みきちんと取り付けられているか確認します。
- ④ バッテリーを取り外すときはつまみを押します。

図 2

1. バッテリー
2. バッテリーを取り外すときは横のつまみを押す

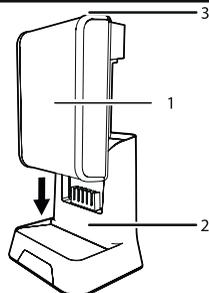


バッテリーの充電

初めて使うときは、バッテリーを満タンになるまで充電してください。

- ① 充電器をコンセントに差し込みます。
- ② バッテリーの突起を充電器の溝に合わせ、バッテリーをスライドさせカチッというまで下に下げます。
- ③ 充電中はバッテリーのライトが点灯し、充電状態を表示します。そして充電器のライトが点滅します。
- ④ 充電器のライトが赤く点滅する場合は、バッテリーまたは充電器のエラーです。充電器からバッテリーを取り外しもう一度試してください。問題が解決しない場合は、お客様サービスに連絡しサポートを受けてください。
- ⑤ 充電が完了するとバッテリーのライトが消え、充電器のライトが点灯します。
- ⑥ バッテリーを充電器から取り外すには、留め金を押して引き上げてください。
- ⑦ バッテリーを充電するときは、バッテリーと周囲温度を5°C～38°Cにしてください。
- ⑧ バッテリーと周囲温度が低すぎるか高すぎると、充電器のライトが赤く点滅してバッテリーは充電されません。

図3



- 1 ONEPWR™バッテリー
- 2 充電器
- 3 充電表示ライト

スタート・ストップ

- ① 本製品をスタートするには、オン/オフスイッチをオンにします。
- ② 本製品をストップするには、オン/オフスイッチをオフにします。

- 1 オン/オフスイッチ
- 2 オン
- 3 オフ

図4



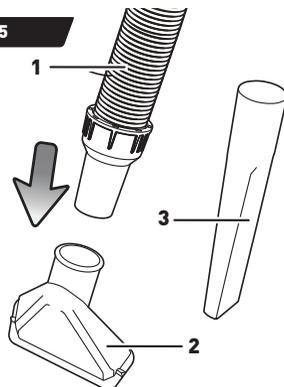
警告

火災や爆発の危険性を減らすために、製品を放置したまま運転しないでください。吸い込みが悪くなったり、排気口に液体やゴミが入ったり、モーターの異音がするなど、異常な動作の兆候が見られた場合は、すぐに停止してください。

付属品の脱着

- ① ホースを取り付けた状態、または吸込口付属品をホースに取り付けた状態でバキュームします。
- ② 本製品のスイッチを切ります。
- ③ ホースの先細りの方に吸込口付属品を付け、しっかりと固定されていることを確かめます。
- ④ 吸込口付属品を取り外すには、ホースをしっかり押さえ引っ張ります。

図5



- 1 ホース
- 2 標準ヘッド
- 3 すき間用ノズル

ドライバキューム

図 6

ドライバキューム

掃除機をかけるときは、ホースやアタッチメントを操作できる程度の大きさのものを吸ってください。フィルターが所定の位置にあることを確認してください。回収タンクがいっぱいになると、性能が低下します。回収タンクを空にするときに、フィルターの交換が必要かどうかを確認してください。

注意: 本製品は、ドライバキューム用の形で出荷されます。ウェットバキュームで使用する際は、フィルターを取り外します。



警告

相対湿度が低い状態で、本製品で細かいゴミを吸引すると、静電気が発生して静電気ショックを起こすことがあります。使用中の静電気ショックを軽減するために、加湿器で空気中の水分を補給してください。

ウェットバキューム

図 7

ウェットバキューム

ウェットバキュームを行う際には、ウェット/ドライバキュームにはフィルターユニットのハウジング内にフロートが装備されていることに注意してください。このフロートは、回収タンクがいっぱいになると吸引を停止するように設計されています。回収タンクが一杯になったら、本製品の電源を切り、「お手入れ」(p. 9)に示すように回収タンクを空にします。

- ① ふた止めを外しふたを開けます。
- ② フィルターを反時計回りに回して取り外します。
- ③ ふたをしてロックします。



注意: 本製品は、ドライバキューム用の形で出荷されます。ウェットバキュームで使用する際は、ドライ用フィルターを取り外します。

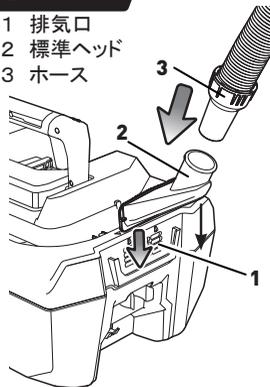
ブローアとして使う

本製品は、排気システムの一部として、常に排気口から空気を吹き出しています。しかし、標準ヘッドを排気口に取り付けられれば、本製品をブローアとして使用することができます。

- ① 電源を切り、バッテリーパックを取り外します。
- ② タンクからホースを外します。
- ③ 標準ヘッドが付いている場合は、ホースから取り外します。
- ④ 標準ヘッドの大きい方の端を、排気口の開口部に押し込みます。ホースを標準ヘッドの先細りの部分に取り付け、ブローアとして使用します。
- ⑤ 標準ヘッドを取り外すには、排気口の開口部からノズルを引き抜きます。ゴミが散乱ないように、ゴミの山の周りを吹くようにしてください。ゴミの中心に直接吹き付けしないでください。熊手やほうきを使ってゴミをほぐしてから吹きます。ホコリの多い環境では、水があれば表面を少し湿らせます。子供やペット、開いた窓、洗車したばかりの車などに注意し、ゴミを安全に吹き飛ばします。送風機やその他の機器を使用した後は、清掃し破片は適切に処理してください。

図 8

- 1 排気口
- 2 標準ヘッド
- 3 ホース



お手入れ

プラスチック部品を洗浄する際は、溶剤の使用を避けてください。ほとんどのプラスチックは、さまざまな種類の市販の溶剤の影響を受けやすく、その使用により損傷を受ける可能性があります。汚れ、ほこり、油、グリースなどを取り除くには、清潔な布を使用してください。

本製品には修理部品は含まれておりません。

本製品を落下させた、破損させた、屋外に放置した、水に落としたなどの理由で、本製品が正常に動作しない場合は、サービスセンターにご連絡ください。



警告

ブレーキ液、ガソリン、石油系製品、浸透性オイルなどを、プラスチック部品に接触させないでください。薬品はプラスチックを損傷したり、弱めたり、破壊したりする可能性があり、重大な人身事故につながるおそれがあります。

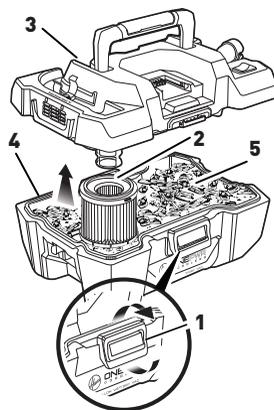
回収タンクからのゴミの取り出し

最大限の効率を得るために、定期的に回収タンクをチェックし空にして清掃する必要があります。

ゴミ(液体以外)

- ① バッテリーを取り外します。
- ② ふたロックを外しふたを取り外します。
- ③ フィルターを取り出します。
- ④ フィルターを揺らしフィルターに付いたゴミを振り落とし、必要ならば新しいフィルターと交換します。
- ⑤ 回収タンクを空にし必要ならば水で洗います。
- ⑥ フィルターを取り付けます。
- ⑦ 本製品内部が完全に乾いていることを確認しふたをします。
- ⑧ ふたロックをかけます。

図 9

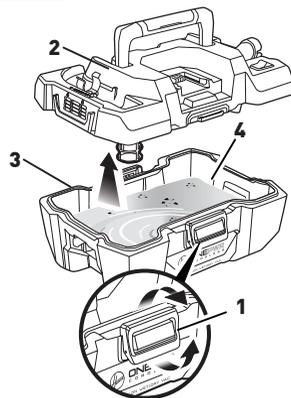


- 1 ふたロック
- 2 フィルター
- 3 ふた
- 4 回収タンク
- 5 ゴミ(液体以外)

ゴミ(液体)

- ① バッテリーを取り外します。
- ② ふたロックを外しふたを取り外します。
- ③ 回収タンクを空にし必要ならば水で洗います。
- ④ 本製品内部が完全に乾いていることを確認しふたをします。
- ⑤ ふたロックをかけます。

図 10



- 1 ふたロック
- 2 ふた
- 3 回収タンク
- 4 ゴミ(液体)

お手入れ



警告

吸った液体を回収タンクの中に長時間放置しないでください。モーターに水分が発生しモーターの寿命を縮める可能性があります。



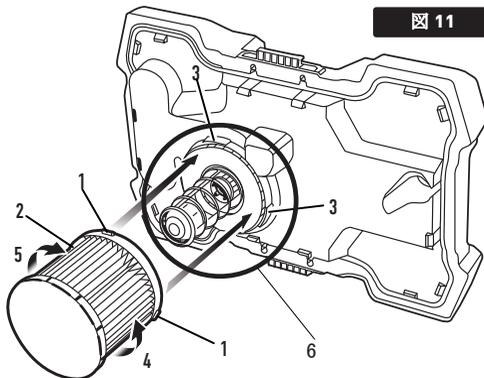
警告

本製品を上下逆にししないでください。液体がモーター部に入る可能性があります。

フィルターのクリーニング・交換

- ① バッテリーを取り外します。
- ② ふたロックを2つ外し、ふたを取り外します。

- 1 ロックタブ
- 2 フィルター
- 3 スロット
- 4 取り外し方向
- 5 取り付け方向
- 6 セパレーター



おそうじ・交換

- ① フィルターを反時計回りに回しロックを外し、フィルターハウジングから取り外します。
- ② フィルターを揺らしフィルターに付いたゴミを振るい落とし、水で洗います。必要ならばセパレーターを外して洗います。フィルターの交換が必要ならば新しいフィルターを入れます。
- ③ 洗ったフィルターとセパレーターは完全に乾燥するまで乾かしてから取り付けます。
- ④ フィルターの飛び出したロックタブを、蓋の下側にあるフィルターハウジングのスロットに合わせて、フィルターを時計回りに回転させて再度取り付けます。

注:ドライバキュームをする時はフィルターが正しく取り付けられていること確認してください。ウェットバキュームをする時はフィルターを取り外してください。

保管

- ① 本製品の部品以外の物は取り除いてください。
- ② 回収タンクのまわりを中性洗剤とぬるま湯で洗います。
- ③ 回収タンクを空にし、タンク、ホース、ノズル、付属品をぬるま湯と中性洗剤で洗い、完全に乾燥させてから保管します。
- ④ ホースと付属品を回収タンクの中に入れるか、ふたに装着して保管します。
- ⑤ 回収タンクは必要な場合や長期保管する前に殺菌してください。
- ⑥ 屋内の子供の手の届かない場所に保管してください。園芸薬品や解氷剤などの腐食性物質に近づけないでください。

こんなときには

本製品には、修理用部品は含まれていません。本体の落下、損傷、屋外への放置、水中への落下等により、正常に機能しない場合は、お客様サービスに連絡してください。



警告

人身傷害リスクを減らすために、洗浄またはサービスを行う前に、必ず電源スイッチをオフにし、バッテリーを取り外してください。

症状	考えられる原因	直し方、処置
機器の電源がオンになりません	バッテリーがしっかり取り付けられていますか	バッテリーが正しく取り付けられているか確認します。(→p.6)
	バッテリーは充電していますか	バッテリーを充電してください。(→p.7)
	回収タンクがいっぱいですか	回収タンクを空にして、詰まりがないか確認してください。(→p.9) フィルターを洗い本製品を約1時間冷やしてください。フィルターとセパレーターを洗った場合は、完全に乾燥させてから本製品に取り付けてください。(→p.10)
使用中に電源が落ちます	バッテリーは充電していますか	バッテリーを充電してください。(→p.7)
	バッテリーが熱くなっていませんか	バッテリーを本体から取り外し約30分冷やしてください。または別のバッテリーを取り付けてください。
	モーターがオーバーヒートしたかもしれません	本製品の電源を切り約1時間後に電源を入れてください。
	フィルターはしっかり取り付けられていますか	フィルターがしっかり取り付けられているか確認してください。(→p.10)
	回収タンクがいっぱいですか	電源をオフにし回収タンクを空にしてください。(→p.9)
	回収タンクはしっかり取り付けられていますか	回収タンクがしっかり取り付けられているか確認してください。(→p.9)
	ホースはしっかり取り付けられていますか	ホースがしっかり取り付けられているか確認してください。(→p.6)
	ホース、標準ヘッド、すき間用ノズルが詰まっていますか	ホース、標準ヘッド、すき間用ノズルが詰まっていないか確認し、詰まっているものを丁寧に取り除いてください。(→p.7, p.10)
充電器にバッテリーをさしてもLEDが付きません	充電器のプラグがコンセントにささっていますか	充電器のプラグがコンセントにささっているか確認してください。(→p.7)
	バッテリーがしっかり充電器にささっていますか	バッテリーを充電器にしっかりさしてください。(→p.7)
	バッテリーが充電器と通信できていないかもしれません	バッテリーを充電器から外し10秒待ち再び充電器に差しなおしてください。

付属品

・ リチウムイオンバッテリー&充電器



・ ホース

hose picture here

・ すき間用ノズル

crevice picture here

・ 標準ヘッド

utility nozzle here

仕様

入力	電源方式	消費電力	集じん容積	外形寸法(幅×長さ×高さ)	質量	運転音	電源コードの長さ(充電器)
AC100V 50/60Hz	充電式(リチウムイオン電池)	200W (最大445W)	11.4L	475x330x259mm	3.9kg	85dB以下	1.8m

保証とアフターサービス

使い方、お手入れ、修理などのご相談

Hoover®お客様サービス <https://www.hoover.jp>



お客様の個人情報を修理やご相談への対応、カタログ発送などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。個人情報 を適切に管理し正当な理由がある場合を除き第三者に開示・提供いたしません。



0120-39-4030

受付時間 月～金 9:00～18:00(土・日・祝日を除く)

携帯電話・PHSなど

03-6833-3855

FAXフリーダイヤル

0120-941-045

保証書

- ・保証書はこの取扱説明書の14ページに記載されています。
- ・お買い上げの際に、「お買い上げ日・販売店名」などが記入されていることをご確認いただき、販売店より受取り、大切に保管してください。
- ・保証期間はお買い上げ日から1年間です。保証対象は本体のみとなります。

修理を依頼されるときは

- ・「こんなときには？」(p.11)を調べていただき、それでも異常があるときは、電源を切り本体からバッテリーを外し、充電器の電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・保証期間中の故障は、保証規定に従って修理させていただきます。修理に際しましては保証書をご提示ください。
- ・保証期間経過後の修理は、修理すれば利用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

補修用性能部品の保有期間

- ・当社は本製品の補修用性能部品を製造打ち切り後6年間保有しています。
- ・補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- ・部品共用化のため、一部予告なしに仕様や外観色を変更する場合があります。
- ・修理後、交換した部品は、任意に回収し適切に処理いたします。

品番	HW-OPW3G-JA kit		
シリアル番号			
保証期間	お買い上げ日より	本体	1年間
		* 付属品および消耗部品を除く	
お買い上げ日	年	月	日
お客様	お名前		
	ご住所 〒		
	電話 ()		—
販売店	住所・販売店名		
	電話 ()		—

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに従った使用状態で故障及び損傷した場合には、無料修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合は、お客様サービスに連絡してください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においてもその他の保証はしかねます。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理とさせていただきます。
 - ① 使用上の誤り及び不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
 - ④ 車輛、船舶に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
 - ⑤ 本書の提示がない場合
 - ⑥ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している物(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権威を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お客様サービスに連絡してください。

※ 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

日本総販売元

株式会社くかん

〒114-0023 東京都北区滝野川7丁目39-1

